

高校3年生で「理解しておきたいお金の知識」

この4月から民法が改正され、成年年齢が18歳に引き下げられました。お金の知識や経験が不足していることで、だまされたりトラブルに巻き込まれる心配が増していることから、金融に関する基本的な知識を身につけ、社会人として経済的に自立し、金融トラブルに巻き込まれない判断力を養うために、3年生全員を対象として**金融経済教育講座**を開催しました。



5月23日に食文化創志科とスポーツ創志科の3年生が受講し、6月20日には福祉未来創志科と普通科の3年生が受講する予定です。**財務省東北財務局の出前授業**として開催され、理財部金融監督第三課の葛西課長を始め岡崎さんと熊谷さんにとっても分かりやすく講話していただきました。

★ 高校生の感想 ① [1組：菊地芽依さん]

今日の**金融経済教育講座**を聴いて、お金に関するトラブルが身近にあると感じました。18歳で成人になると、様々な事ができるようになり、その分背負わなければならない責任も増えることを学びました。

トラブルから自分の身を守るために、正しい知識を身につけることが大切だと思いました。また、現金での支払いとキャッシュレス決済には、それぞれメリット・デメリットがあることが分かりました。





△キャッシュレス決済について学ぶ〇〇先生

「後払い」は「借金」です▽



(3) 金融リテラシー普及・向上のために

○ 金融経済教育推進や金融犯罪被害防止のための取組み

小・中学生、高校生等を対象に、「家計管理」や「資産形成」等を内容とした「金融経済教育講座」を実施しています。

また、特殊詐欺などから地域住民の暮らしの安心・安全を確保するため「金融犯罪被害防止講座」を実施しています。

なお、ヤミ金融業者等の情報についても電子メール、電話、FAXなどで受け付けています。

講座の様子

小学校

中学校



高等学校

高齢者向け



東北財務局HPへ

☆ 高校生の感想 ② [8組：円谷音歌さん]

現金だと目に見えて、どこでも使えて、いくら残っているか分かるけれど、キャッシュレス決済だとお金が目に見えないので、少し使いすぎるかも知れないと思い、少し不安になりました。けれどキャッシュレス決済の仕組みを理解して、正しく使用することが大切だと思いました。

高校を卒業したら一人暮らしをする予定もあるので、金融の知識を少しでも理解できて良かったです。

☆ 高校生の感想 ③ [4組：千葉和音くん]

自分は5月で18歳で成人になりました。その上で契約ができる事やネットショッピングトラブルについては調べていましたが、プリペイドカード、デビットカード、クレジットカードの名前は知っていても気をつけることが分からなかったり、詐欺の事を少ししか分からなかったのので、そういう所を今日教えてもらい、分かることが多くて良かったです。

成人になったからには、もっと調べて、だまされないようにしようと思いました。すごく勉強になりよかったです。ありがとうございました。

